

石木ダム移転協力者と知事との意見交換会について【議事概要】

○日 時：令和7年12月18日（木） 10:00～10:45

○場 所：川棚町東部地区コミュニティーセンター

○参加者：移転にご協力いただいた住民 10世帯11名

大石知事、土木部：部長、次長、河川課長ほか

波戸川棚町長

【住民の方の主な発言】

- ・ぜひ石木ダムの完成について早期に目処をつけてほしい。これ以上の工期延長がないようにしてもらいたい。
- ・我々が移転してから25年が経つが、この間、ダムの完成を見ずに亡くなった移転者が50人以上いる。私自身も完成を見られるかわからない年齢になった。
- ・大村の箕島に住んでいた方が、空港事業に協力し移転してよかったですと述べられていた。石木ダムも移転した者が協力してよかったですと言えるよう頑張ってほしい。
- ・住民の会で年に1回工事の進捗を見学している。3号橋の橋脚が完成するなど、現場の景色が変わると気持ちも変わってくる。頑張っていただきたい。
- ・墓参りができるようにダム周辺の道路の今年度中の完成を約束してほしい。
- ・町の発展の為に移転協力したのに「ダム御殿」「税金で家を作ってもらった」などいわれのない中傷を耳にすることがあり、同じ町民のためにと決断したのに心が痛む。

【知事の主な発言】

- ・水源地域整備計画の説明会の際にご意見をいただき、苦渋の決断の末にご協力いただいた皆様のお声を十分に受け止められていなかつたと深く反省しております。改めて皆様のお話をしっかり伺う場として、本日の機会を設けさせていただきました。
- ・就任以来、工事は着実に進めてまいりましたが、どうしても令和7年度末での完成は困難であることから、やむを得ず一度だけ工期を延長させていただきました。これについては私が判断したことで、計画を決定した知事として責任をもって、この工期で必ず完成させるように全力で取り組んでまいります。
- ・地域振興策が実現すれば、この地域にはこれまでになかった新たな魅力が生まれると考えています。県と町がしっかりと連携し、皆様に「移転してよかったです」と思っていただけるような環境づくりに、全力で取り組んでまいりたいと思います。
- ・地域振興策については、皆様の期待が非常に大きいことを改めて感じました。周辺環境の変化も踏まえながら、川棚町がさらに魅力ある地域となるよう、町と連携してしっかりと取り組んでまいります。

【当日の様子】

